

DENON
PROFESSIONAL




DN-312X

12 Channel Line Mixer with Priority

ユーザー・ガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] http://inmusicbrands.jp/denon_pro/

DENON
PROFESSIONAL

<お問い合わせ>

inMusic Japan株式会社

カスタマー・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザ・ガイド

はじめに

DN-312X は、6 チャンネルのマイク / ライン切り替えのコンボ入力端子を含む、1U ラックマウント型の 12 チャンネル・ミキサーです。チャンネル 1~6 は、ファンタム電源を備えマイクとラインの切り替え可能な XLR/TRS のコンボ入力端子と Denon-Marantz 独自の HDHQ マイクプリを搭載。チャンネル 7/8~11/12 には 3 系統の RCA ステレオ入力端子を配置。出力系統には、XLR バランス出力端子をはじめ、RCA 出力端子、モノラル出力端子やマイクモニタリング端子を装備。メイン出力には 3 バンドの EQ も装備し、オーディオ性能も妥協しません。

更に、チャンネル 1 の信号を優先させ他のチャンネルの音量を制御する MIC 1 優先コントロールや、AC100V の他に DC24V での電源端子を備え、ホールや会議室などに最適な使い勝手のよいマイク / ラインミキサーです。

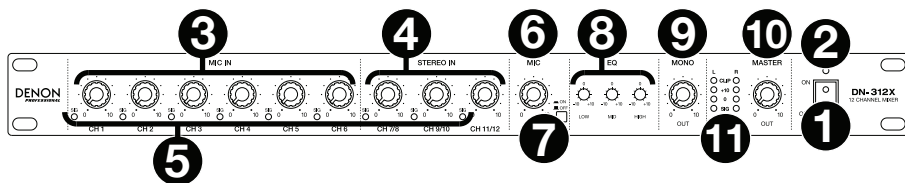
このガイドのセットアップの項目で、あなたの既存のシステムに DN-312X を組み込むセッティングをご確認ください。

同梱品

- ・ DN-312X
- ・ 電源ケーブル
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

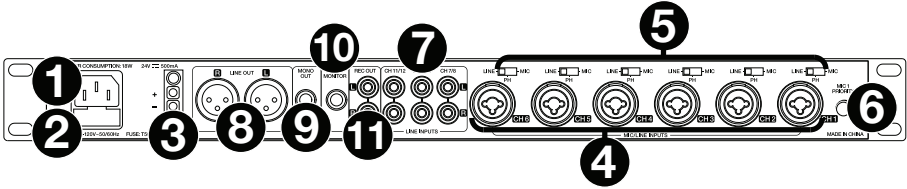
サポート

製品についての最新情報（動作環境や互換性に関する情報など）のご確認は、ウェブサイト inmusicbrands.jp/denon_pro/ で行ってください。



1. **電源スイッチ**：このスイッチで、DN-312X の電源のオン・オフを切り替えます。
2. **電源ライト**：本体の電源がオンの場合に点灯します。
3. **MIC IN レベル**：これらのノブを回して、MIC/LINE 入力（チャンネル 1～6）の入力レベルを調整します。
4. **STEREO IN レベル**：これらのノブを回して、LINE 入力（チャンネル 7/8～11/12）の入力レベルを調整します。
5. **Signal (SIG) ライト**：オーディオ信号が適切に入力されると点灯します。
6. **MIC レベル**：このノブを回して、**MIC MONITOR** 端子に出力するレベルを調整します。**MIC MONITOR** 端子に出力するかしないかは、隣の **MIC ON/OFF** ボタンで切り替えます。
7. **MIC ON/OFF ボタン**：このボタンを押すことで、**MIC MONITOR** 端子に出力するかしないかを切り替えます。ボタンが**押されている**場合は、**MIC/LINE** 入力（チャンネル 1～6）に入力された信号は、**MIC MONITOR** 端子から出力され、**LINE 出力端子**からは出力されません。このボタンが**押されていない**場合は、**MIC MONITOR** 端子からは出力されず、すべてのチャンネルの信号は **LINE 出力端子**から出力されます。
8. **EQ**：これら 3 つのノブで、メインミックスの**高域**、**中域**、**低域**の各周波数帯域をブーストしたり、カットしたりします。
9. **MONO レベル**：このノブで、**MONO 出力端子**のレベルを調整します。
10. **MASTER レベル**：このノブで、**LINE 出力端子**、**MONO 出力端子**、**REC 出力端子**の各レベルを調整します。
11. **レベルメーター**：この LED メーターで、**LINE 出力端子**、**MONO 出力端子**、**REC 出力端子**のレベルを表示します。**CLIP** が頻繁に点灯するようであれば、**MASTER レベル**や各チャンネルの入力レベルを下げてください。

リアパネル



1. **AC 電源端子**：付属の電源ケーブルを接続します。また、下で説明します DC 電源端子からでも電源供給可能です（AC 電源と DC 電源がどちらも接続されている場合は、DN-312X は、AC 電源から電源を取得します）。
2. **フューズ・カバー**：フューズが飛んだ場合は、ドライバーなどでこのタブを開き、同規格のフューズと交換します。正しくないフューズを装着した場合は、本体やフューズが破損することがありますのでご注意ください。
3. **DC 電源端子**：DC 電源から電源供給する場合は、この端子に接続します。また、AC 電源端子からでも電源供給可能です（AC 電源と DC 電源がどちらも接続されている場合は、DN-312X は、AC 電源から電源を取得します）。
4. **MIC/LINE 入力端子（チャンネル 1～6）**：XLR ケーブルや 1/4" ケーブルを使用して、これらの端子に、マイクやラインレベルの信号を入力します。
5. **入力切替スイッチ（チャンネル 1～6）**：これらのスイッチで、MIC/LINE 入力端子に接続されているオーディオ・ソースを切り替えます。MIC：ファンタム電源不要のマイクなど、PH：ファンタム電源（+18～21V）が必要なマイク、LINE：ラインレベルのデバイスなど。
注意：多くのダイナミックマイクは、ファンタム電源を必要とせず、また多くのコンデンサーマイクは、ファンタム電源を必要とします。お使いのマイクがファンタム電源を必要とするかどうかは、マイクの取扱説明書などをご確認ください。
6. **MIC 1 優先ノブ**：このノブを回して、MIC/LINE 入力端子のチャンネル 1 に音声が入った時の、他のチャンネルの音声レベルのふるまいを調整します。このノブが最小の場合、チャンネル 1 に音声が入力されると他の入力音声はミュートされます。このノブが最大になっている場合は、チャンネル 1 に音声が入力されても、他の音声のボリュームに変化はありません。
7. **LINE 入力端子（チャンネル 7/8～11/12）**：RCA ケーブルを使用して、これらの端子にラインレベルの音声信号を接続します。
8. **LINE 出力端子**：標準的な XLR ケーブルを使用して、これらの出力端子からパワードスピーカーやアンプなどに接続します。MASTER レベルノブで音量を調整します。
9. **MONO 出力端子**：標準的な 1/4" TS ケーブルを使用して、外部のミキサーや録音機器などに接続します。LINE 出力端子から出力される信号がモノミックスされて出力されます。
10. **MIC MONITOR 端子**：標準的な 1/4" ケーブルを使用して、パワードスピーカーや外部のミキサーなどに接続します。フロントパネルの MIC ON/OFF ボタンが押されている場合は、MIC/LINE 入力（チャンネル 1～6）に入力された信号は、MIC MONITOR 端子から出力され、LINE 出力端子からは出力されません。このボタンが押されていない場合は、MIC MONITOR 端子からは出力されず、すべてのチャンネルの信号は LINE 出力端子から出力されます。
11. **REC 出力端子**：標準的な RCA ケーブルを使用して、外部の録音機器やミキサーなどに接続します。MASTER レベルノブで音量を調整します。

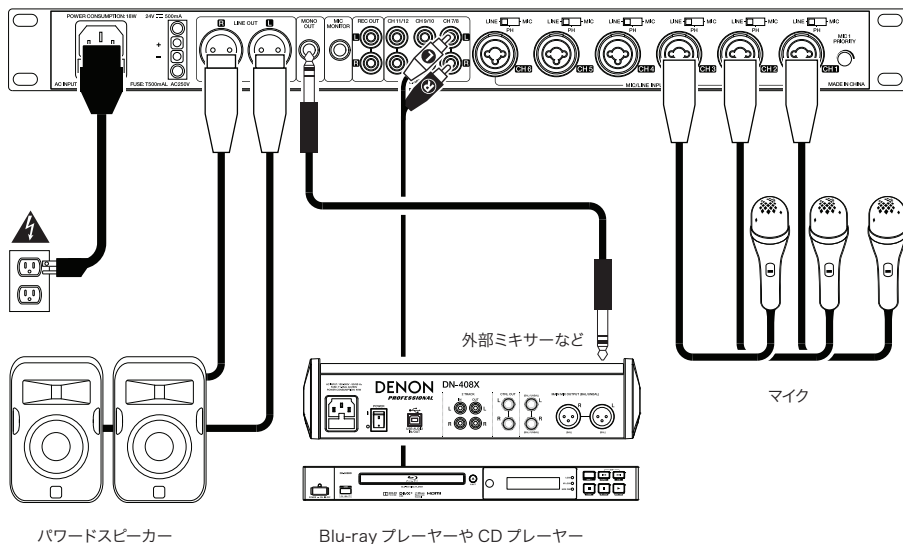
セットアップ

同梱品のリストにないものは別売です。

既存のシステムに DN-312X をセットアップするには：

1. RCA 出力端子を持つ装置（Blu-ray プレーヤーや CD プレーヤーなど）を使用する場合は、標準的な RCA ケーブルを使用してリアパネルの **LINE 入力端子** に接続します。ターンテーブルの PHONO 出力は接続できませんのでご注意ください。
2. マイクやラインレベルのオーディオソースを接続する場合は、リアパネルの **MIC/LINE 入力端子** に接続します。
3. 標準的な XLR ケーブルや 1/4" TRS ケーブルを使用して、リアパネルの **LINE 出力端子** とお手持ちのパワースピーカーやミキサーなどに接続します。
4. メインミックスの音声を外部録音機器などに接続する場合は、1/4" TS ケーブルでリアパネルの **MONO 出力端子** と、または RCA ステレオケーブルを使用してリアパネルの **REC 出力端子** と接続します。
5. 付属の AC 電源ケーブルを使用して、AC コンセントと接続します。
6. 接続されている音声ソースの電源を入れます。
7. 最後に、DN-312X の電源を入れます。

接続例



付録**仕様**

入力チャンネル： マイク入力（チャンネル1～6）

入力端子：XLR+1/4" コンボ、電子バランス
周波数特性：20Hz～22kHz（±2dBu）
THD+N：0.03% 以下 @1kHz
感度：-40dBu
最大入力：-19dBu
最大ボルテージゲイン：60dB（マイク入力→ライン出力、マイク出力、モノラル出力）、
50dB（マイク入力→REC出力）
S/N比：103dB 以上
ファンタム電源：+18～21V、スイッチコントロール

ライン入力（チャンネル1～6）

入力端子：XLR+1/4" コンボ、電子バランス
周波数特性：20Hz～22kHz（±2dBu）
THD+N：0.03% 以下 @1kHz
感度：0dBu
最大入力：+21dBu
最大ボルテージゲイン：20dB（マイク入力→ライン出力、マイク出力、モノラル出力）、
10dB（マイク入力→REC出力）
S/N比：103dB 以上

ライン入力（チャンネル7/8～11/12）

入力端子：RCA ステレオ
周波数特性：20Hz～22kHz（±2dBu）
THD+N：0.03% 以下 @1kHz
感度：+10dBu
最大入力：+21dBu
最大ボルテージゲイン：10dB（ライン入力→ライン出力）、0dB（ライン入力→REC出力）、
4dB（ライン入力→モノ出力）
S/N比：103dB 以上

インピーダンス： マイク / ライン入力：1.4kΩ
ライン入力：10kΩ以上
全出力：120Ω

イコライザー： ハイ：±15dB @12kHz
ミッド：±12dB @2.5kHz
ロー：±15dB @80Hz

- クロストーク：** 隣接する入力端子：
-70dB 以下 @1kHz (チャンネル 1~6)
-68dB 以下 @1kHz (チャンネル 7/8~11/12)
- 入力→出力：
-82dB 以下 @1kHz (channel level @ max.、EQ @ unity、master level & others @ min.、input selectors set to Line)
- メインミックス：** ライン出力：
0dBu (+2dBu) バランス (channel level、master level & EQ @ unity、all others at min.、input selectors set to Line)
- マイク出力、モノ出力：
0dBu (+2dBu) アンバランス (channel level、master level & EQ @ unity、all others at min.、input selectors set to Line)
- 最大出力：
+21dBu バランス / アンバランス、1/4" 端子
- ノイズ (パス)：
-83dB 未満 @20Hz~22kHz (channel level、master level & EQ @ unity、all others at min.、input selectors set to Line)
- 電源：** AC100V、50/60Hz、または DC24V
- サイズ：** 約 483 x 195 x 44mm (W x D x H)
- 重量：** 約 2.9kg

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc. の商標で、米国及びその他の国々で登録されています。

Blu-ray とそのロゴは Blu-ray Disc Association の商標です。

その他、すべての製品や会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

DENON
PROFESSIONAL

inmusicbrands.jp/denon_pro

Manual Version 1.1